



## 平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年11月10日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 コンセック

コード番号 9895 URL <http://www.consec.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役会長

(氏名) 佐々木 秀隆

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長

(氏名) 寺本 泰之

TEL 082-277-5451

四半期報告書提出予定日 平成27年11月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満四捨五入)

### 1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	4,885	2.8	18	—	47	53.2	8	△39.8
27年3月期第2四半期	4,754	△0.9	1	157.3	30	178.6	14	△44.2

(注) 包括利益 28年3月期第2四半期 33百万円 (4.6%) 27年3月期第2四半期 32百万円 (△74.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	0.46	—
27年3月期第2四半期	0.76	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年3月期第2四半期	11,801	7,823	64.4	416.78
27年3月期	11,893	7,846	64.0	416.93

(参考) 自己資本 28年3月期第2四半期 7,602百万円 27年3月期 7,606百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	0.00	—	3.00	3.00
28年3月期	—	0.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	3.50	3.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,400	2.1	310	15.0	370	19.0	230	△18.7	12.61

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(注記事項)」に関する (2)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期2Q	18,640,112 株	27年3月期	18,640,112 株
② 期末自己株式数	28年3月期2Q	400,520 株	27年3月期	397,617 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期2Q	18,241,203 株	27年3月期2Q	18,244,607 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続を実施しています。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	3
会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(セグメント情報等) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、雇用や所得の改善を背景に個人消費等に改善の兆しが見られ、緩やかな回復基調で推移してまいりました。しかしながら、中国等の海外経済の伸び悩みに加え、円安による原価高騰、物価上昇等の動きもあり、先行き不透明な状況が続いております。また、当社グループが属する土木建設業界におきましては、人員不足及び建設資材の高騰等があるものの、インフラのメンテナンス工事、公共施設の耐震化工事等も比較的好調に推移いたしました。

このような環境の中、当社グループといたしましては、お客様からの様々なニーズに対応することに加えて、さらなる受注拡大に向けた営業活動を積極的に行ってまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は48億85百万円(前年同期比2.8%増)となりました。損益面におきましては、第1四半期から引き続き切削機具事業が好調に推移し、営業利益は18百万円(前年同期比1,905.9%増)となりました。また、経常利益は47百万円(前年同期比53.2%増)となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は法人税等合計額の増加により8百万円(前年同期比39.8%減)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。(セグメント間の内部売上高は含まれておりません。)

#### (切削機具事業)

切削関連機器の売上が第1四半期から好調に推移したことにより、売上高は16億45百万円(前年同期比4.2%増)、営業利益は1億28百万円(前年同期比19.4%増)となりました。

#### (特殊工事事業)

人員不足等を要因とした受注辞退があったことにより、売上高は9億87百万円(前年同期比4.0%減)となったものの、全社総力を挙げてコスト低減に努めたことに伴い営業利益は57百万円(前年同期比36.8%増)と増加しました。

#### (建設・生活関連品事業)

受注が順調に推移したことにより、売上高は16億61百万円(前年同期比10.1%増)、営業利益は43百万円(前年同期比14.7%増)となりました。

#### (工場設備関連事業)

主要顧客からの受注が減少したこともあり、売上高は2億11百万円(前年同期比19.9%減)となりました。また、新工場の開設に伴う経費の増加もあり、営業損失は22百万円(前年同期は営業損失10百万円)となりました。

#### (介護事業)

デイサービスの介護報酬の減額等があったことにより、売上高は2億13百万円(前年同期比5.1%減)となりました。また、人件費が嵩み、営業損失は25百万円(前年同期は営業損失16百万円)となりました。

#### (IT関連事業)

ソフトウェアの受託開発等の受注が順調に推移したことにより、売上高は1億69百万円(前年同期比11.9%増)となりました。しかしながら、外注費等の増加により、営業損失は2百万円(前年同期は営業損失2百万円)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末から92百万円減少し118億1百万円となりました。流動資産は、現金及び預金の減少65百万円、売上債権の回収に伴う受取手形及び売掛金の減少2億35百万円、たな卸資産の増加1億7百万円などにより2億13百万円減少し49億44百万円となりました。有形固定資産は、工場設備関連事業の新工場開設に伴う設備投資97百万円などにより63百万円増加し54億49百万円、投資その他の資産は、長期預金の増加40百万円、退職給付に係る資産の増加14百万円などにより56百万円増加し13億72百万円となり、固定資産合計で1億20百万円増加し68億57百万円となりました。流動負債は、仕入債務の支払に伴う支払手形及び買掛金の減少1億13百万円、短期借入金の減少73百万円などにより1億65百万円減少し27億50百万円となりました。固定負債は、長期借入金の増加1億3百万円などにより96百万円増加し12億28百万円となりました。株主資本は、資本剰余金が企業結合に関する会計基準の適用により18百万円の増加、利益剰余金が親会社株主に帰属する第2四半期純利益8百万円、また、配当金の支払で55百万円の減少により46百万円減少し6億43百万円となり、株主資本合計で29百万円減少し73億8百万円となりました。その他の包括利益累計額は25百万円増加し2億94百万円、非支配株主持分は19百万円減少し2億21百万円となり純資産は23百万円減少し78億23百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の経営環境は、企業収益の回復を背景に、堅調に推移するものと予想されます。当社グループは、当初計画に則り、一層の効率化を図り業績予測達成に努力してまいります。

通期の業績予想につきましては、個別及び海外連結子会社の業績が好調なこと、また、第2四半期売上高が減少した工場設備関連事業も新設の第2工場が稼動し、新規の顧客からの受注も順調なことから、平成27年5月14日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。）等を第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

当第2四半期連結累計期間の四半期連結キャッシュ・フロー計算書においては、連結範囲の変動を伴わない子会社株式の取得又は売却に係るキャッシュ・フローについては、「財務活動によるキャッシュ・フロー」の区分に記載し、連結範囲の変動を伴う子会社株式の取得関連費用もしくは連結範囲の変動を伴わない子会社株式の取得又は売却に関連して生じた費用に係るキャッシュ・フローは、「営業活動によるキャッシュ・フロー」の区分に記載しております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

この結果、当第2四半期連結累計期間の税金等調整前四半期純利益は、18,376千円減少しております。また、当第2四半期連結会計期間末の資本剰余金が18,376千円増加しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,127,417	1,062,715
受取手形及び売掛金	2,612,636	2,377,991
商品及び製品	837,230	932,637
仕掛品	40,220	50,379
原材料及び貯蔵品	302,169	303,331
繰延税金資産	87,140	69,246
その他	154,118	151,510
貸倒引当金	△4,786	△4,197
流動資産合計	5,156,144	4,943,612
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,004,016	4,019,474
減価償却累計額	△2,613,501	△2,649,943
建物及び構築物 (純額)	1,390,515	1,369,531
機械及び装置	370,843	449,671
減価償却累計額	△234,658	△229,990
機械及び装置 (純額)	136,186	219,681
土地	3,756,015	3,756,015
その他	954,851	961,288
減価償却累計額	△852,045	△857,577
その他 (純額)	102,806	103,711
有形固定資産合計	5,385,522	5,448,938
無形固定資産		
のれん	1,927	1,580
その他	33,494	35,204
無形固定資産合計	35,421	36,784
投資その他の資産		
長期預金	—	39,958
投資有価証券	894,737	901,473
退職給付に係る資産	100,110	114,166
繰延税金資産	33,523	28,208
その他	330,205	332,763
貸倒引当金	△42,446	△44,863
投資その他の資産合計	1,316,130	1,371,706
固定資産合計	6,737,073	6,857,428
資産合計	11,893,217	11,801,039

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,868,216	1,755,339
短期借入金	668,063	595,311
賞与引当金	83,298	83,272
完成工事補償引当金	269	235
その他	295,764	316,251
流動負債合計	2,915,609	2,750,408
固定負債		
長期借入金	618,134	720,903
役員退職慰労引当金	50,389	46,201
退職給付に係る負債	419,344	416,651
その他	44,175	43,949
固定負債合計	1,132,042	1,227,704
負債合計	4,047,651	3,978,112
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,090,270	4,090,270
資本剰余金	2,613,418	2,631,794
利益剰余金	689,540	643,169
自己株式	△56,500	△57,160
株主資本合計	7,336,728	7,308,073
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	187,283	194,750
為替換算調整勘定	124,480	137,023
退職給付に係る調整累計額	△42,570	△38,029
その他の包括利益累計額合計	269,193	293,744
非支配株主持分	239,644	221,110
純資産合計	7,845,566	7,822,928
負債純資産合計	11,893,217	11,801,039

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
売上高	4,754,299	4,885,225
売上原価	3,723,669	3,796,967
売上総利益	1,030,630	1,088,258
販売費及び一般管理費	1,029,729	1,070,168
営業利益	902	18,090
営業外収益		
受取利息	2,901	3,212
受取配当金	8,204	9,260
受取手数料	4,319	3,796
受取家賃	6,306	6,110
為替差益	—	4,318
貸倒引当金戻入額	8,149	—
その他	9,706	7,475
営業外収益合計	39,584	34,172
営業外費用		
支払利息	6,118	4,500
為替差損	3,187	—
その他	779	1,199
営業外費用合計	10,084	5,699
経常利益	30,401	46,563
特別利益		
固定資産売却益	5	703
投資有価証券売却益	11,402	3,512
特別利益合計	11,406	4,215
特別損失		
固定資産除売却損	603	32
減損損失	14,368	—
その他	1,449	—
特別損失合計	16,419	32
税金等調整前四半期純利益	25,388	50,745
法人税、住民税及び事業税	30,438	29,482
法人税等調整額	△14,343	16,941
法人税等合計	16,096	46,423
四半期純利益	9,292	4,323
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△4,595	△4,033
親会社株主に帰属する四半期純利益	13,887	8,356



(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)
四半期純利益	9,292	4,323
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	36,033	6,301
為替換算調整勘定	△23,191	18,115
退職給付に係る調整額	9,680	4,541
その他の包括利益合計	22,522	28,957
四半期包括利益	31,814	33,280
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	43,509	32,907
非支配株主に係る四半期包括利益	△11,695	373

（3）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前第2四半期連結累計期間 （自平成26年4月1日 至平成26年9月30日）	当第2四半期連結累計期間 （自平成27年4月1日 至平成27年9月30日）
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	25,388	50,745
減価償却費	64,649	64,840
減損損失	14,368	—
のれん償却額	346	346
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△10,724	1,681
賞与引当金の増減額（△は減少）	15,159	△149
受取利息及び受取配当金	△11,105	△12,473
支払利息	6,118	4,500
有形固定資産売却損益（△は益）	50	△703
有形固定資産除却損	549	32
投資有価証券売却損益（△は益）	△11,402	△3,512
売上債権の増減額（△は増加）	222,426	239,490
たな卸資産の増減額（△は増加）	△94,305	△96,109
仕入債務の増減額（△は減少）	△29,728	△124,542
未払消費税等の増減額（△は減少）	△151	△56,176
その他	8,267	△16,406
小計	199,903	51,566
利息及び配当金の受取額	11,125	12,324
利息の支払額	△5,914	△4,369
法人税等の支払額	△46,906	△49,249
営業活動によるキャッシュ・フロー	158,208	10,273
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△63,339	△137,391
定期預金の払戻による収入	5,100	75,188
有形固定資産の取得による支出	△30,361	△17,600
有形固定資産の売却による収入	684	703
無形固定資産の取得による支出	△6,209	△3,935
投資有価証券の取得による支出	△33,964	△28,777
投資有価証券の売却による収入	64,691	35,850
有価証券の償還による収入	5,641	—
その他	491	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△57,265	△75,962
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額（△は減少）	△231,303	△89,073
長期借入れによる収入	380,000	370,000
長期借入金の返済による支出	△318,826	△250,911
自己株式の取得による支出	△441	△660
リース債務の返済による支出	△985	—
配当金の支払額	△36,491	△54,727
非支配株主への配当金の支払額	△779	△250
子会社の自己株式の取得による支出	—	△325
財務活動によるキャッシュ・フロー	△208,825	△25,946
現金及び現金同等物に係る換算差額	△2,277	2,901
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△110,159	△88,734
現金及び現金同等物の期首残高	1,117,261	983,775
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,007,102	895,041

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報 告 セ グ メ ン ト						合 計
	切削機具事業	特殊工事業	建設・生活 関連品事業	工場設備 関連事業	介護事業	I T 関連事業	
売上高							
外部顧客への売上高	1,579,154	1,028,055	1,508,085	264,030	224,365	150,611	4,754,299
セグメント間の内部 売上高又は振替高	6,360	—	29,371	17,579	—	23,450	76,760
計	1,585,513	1,028,055	1,537,456	281,610	224,365	174,061	4,831,060
セグメント利益 又は損失(△)	106,920	41,842	37,877	△10,250	△16,357	△1,516	158,517

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の  
主な内容(差異調整に関する事項) (単位:千円)

利 益	金 額
報告セグメント計	158,517
セグメント間取引消去	△7,286
全社費用(注)	△150,329
四半期連結損益計算書の営業利益	902

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「介護事業」セグメントにおいて、収益性が著しく低下した連結子会社である株式会社サンライフの大門事業所における「建物及び構築物」の帳簿価額を回収可能価額まで減額させ減損損失として特別損失に計上しました。

なお、当該減損損失の計上額は、当第2四半期連結累計期間においては14,368千円であります。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報 告 セ グ メ ン ト						合 計
	切削機具事業	特殊工事業	建設・生活 関連品事業	工場設備 関連事業	介護事業	I T関連事業	
売上高							
外部顧客への売上高	1,644,829	986,973	1,660,597	211,385	212,934	168,507	4,885,225
セグメント間の内部 売上高又は振替高	6,643	—	17,626	19,831	—	585	44,685
計	1,651,472	986,973	1,678,223	231,216	212,934	169,092	4,929,910
セグメント利益 又は損失(△)	127,661	57,220	43,462	△21,698	△24,927	△1,606	180,110

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の  
主な内容(差異調整に関する事項)  
(単位:千円)

利 益	金 額
報告セグメント計	180,110
セグメント間取引消去	△7,938
全社費用(注)	△154,083
四半期連結損益計算書の営業利益	18,090

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
該当事項はありません。